

# meguma

2016.5月号... Vol.96

しんじゅく産! 2016年度  
**内藤とうがらし**  
プロジェクトに参加の巻。



**保冷剤**  
イタズラなワンちゃん  
**要注意!**

5月に入ると太陽は夏のエネルギーギラギラと。留守番中のワンちゃん熱中症対策が重要な季節に入りましたね。対策の1つとして、保冷剤をご使用になられていますか? 保冷剤は溶けても水びたしにならないので便利と思いがちですが、溶けてゼリー状になった中味を、ワンちゃんがイタズラして食べたら危険!! 保冷剤の中にはエチレングリコールという有毒物質が含まれています。「食べたらダメよ〜」と言っても食べちゃうのがワンちゃん。エチレングリコールを食べちゃうと、中毒症状が出て命の危険もあるんです。留守番中の熱中症対策には、ペット用に安全なクールマットやエアコンを調整するなど対策の方が安心です。くれぐれもご注意ください。

**今月の工事**  
(恵) 社長お任せ

**アイデアは湧出!**  
何をするにも真剣に...

町の行事として『内藤とうがらし』の苗を育てることになりました。お預かりした苗 90 株をプランターに植えて、町内の歩道に並べます。プランターの設置は初めての試み...ただ置くだけじゃ...と、考えた末 こんなカタチに...



この木製プランター台には4つの効力があります!

- ①強風でもプランターが転ばない。
- ②アスファルトの地熱を直に受けず風通しが良い。
- ③説明プレートも付けられて目立つ。
- ④ワンちゃんがオシッコかける気にならない。(わかりませんが、笑)

それにしても大工さん...30 台作成!! 頑張りました!!  
ありがとう(がらし〜笑)!!



(恵) が生まれ育ち、今もなお世話になっている「新宿」は江戸時代、内藤新宿と呼ばれていました。その当時、栽培が盛んで新宿を真・赤名(しゅうしやな)の(しゅうしやな)が「内藤とうがらし」(たけなととは別品種)の広大な畑。...この話、どこで聞いたことがあるかな...??? と思われ、読者様は、megumaが2014年10月号をお読み下さった方もおられます(恵) (うらなに当時、megumaが載っていました) とうな感じです!! 実は、今も消滅していた内藤とうがらしを再興させるプロジェクトが始まる時、megumaですべて取材におりました。当時、いつか私も育てたい...と思っていたのが、本年、ご縁にておき「(恵) さんにも育てませんか? 」と再興に貢献したい、創生会の方から声をかけて頂き、プロジェクトに参加することになりました。新宿で60年の(恵)、地元活性化につながるこのプロジェクトに、関わるなら真面目!! 町を明るく楽しく!! ...と、90株の苗を預り、社長自らア行館を次々に...という形に。右記「今月の工事」でも記述していますが、この形になるおには、弊社自慢の大工さんの力、そして栽培のノウハウ。アドバイスは編集長の幼なじみで、地元で40年、スギナワ社長さんに協力いただけた。そしてこのプランター設置は近隣の皆様、水やりなどのご協力...。ご近所づきあい、お付き合い、という今にある、(恵) 周辺の地元は本当に温かいです!! 10月4日のとうがらしの日には、この90株の苗たちが町の皆様の愛情と笑顔を見て下さり、真・赤名に実り、地元の皆様と一緒に味わえたらいいな...と思っています!!



花行元 meguuma編集長 ひとし  
虎建設(株)  
新宿区新宿 1-10-4  
Tel. 03-3350-6689  
Fax. 03-3350-8106  
お電話・おメール・お訪問下さい